

〔社 会 部 門〕

1. 団 体 名 劇団ショーマンシップ
2. 分 野 演劇
3. 設 立 年 平成6年（30年目）※R6.1.16現在
4. 所 在 地 福岡市中央区



【経歴及び選考理由】

福岡市中央区唐人町商店街の中にある、甘棠館 Show 劇場を拠点とし、九州を中心にTV、ラジオ等幅広く活動を続け、今年度、創立30周年を迎える。

座長・仲谷一志氏、座付作家・市岡洋氏・生田晃二氏をはじめ、劇団員20名と提携スタッフにより、時代劇からファミリーミュージカルと幅広く作品を展開。

地元の歴史を掘り起こした時代劇、筑前亀門烈伝シリーズ、唐人歌舞伎シリーズは時代劇ファンのみならず、若い世代にも好評を得ている。

さらに、子どもたちに本物の舞台芸術を鑑賞する機会を提供するため、学校等における公演も積極的に行っており、これまでに小・中学校、特別支援学校等において約800回の公演を実施。文化庁の巡回公演事業に採択され、その活動は九州にとどまらず、全国に活動の場を広げている。（平成18年度「本物の舞台芸術体験事業」～令和5年度「文化庁学校公演巡回事業」）。

平成26年には創立20周年記念公演「亀井南冥伝～金印の謎を生んだ男～」を、令和元年には創立25周年記念公演「THE NIWAKA～ふてえがってえ男の話」を博多座で公演。令和4年運営委託されている「あしや夢リアホール」にて遠賀郡芦屋町出身で現存する日本最古の国産車アロー号を作った矢野倅一の物語、「大正くるま浪漫～矢野倅一の挑戦～」を制作公演し、令和5年は、同作を新演出して福岡市民会館で再演した。そして令和6年12月には創立30周年記念公演として「創作オペレッタ こんこんあり～せいもん払いを初めた男 八尋利兵衛伝～(仮題)」の博多座での公演が予定されている。

このように本団体は、平成6年の発足以来、地域密着型の劇団として、地元福岡を題材にした舞台制作に精力的に取り組んでおり、本県の演劇文化の振興に貢献している。

■主な上演作品

- ・ノートルダム物語
- ・ないた赤おに
- ・親鸞聖人
- ・唐人歌舞伎シリーズ 他

■主な団体歴

- ・日本児童・青少年演劇劇団協同組合加盟

■主な受賞歴

- ・福岡市民文化活動功労賞（R2）



創立20周年記念公演「亀井南冥伝～金印の謎を生んだ男～」



学校公演演目「ノートルダム物語」

(参考) 社会部門：地域の特性を活かした活動を行い、個性豊かで潤いのある地域社会づくりに功績があったもの又は国際交流、地域間交流など広範な文化交流活動を行い、相互理解、文化交流の発展に貢献したもの